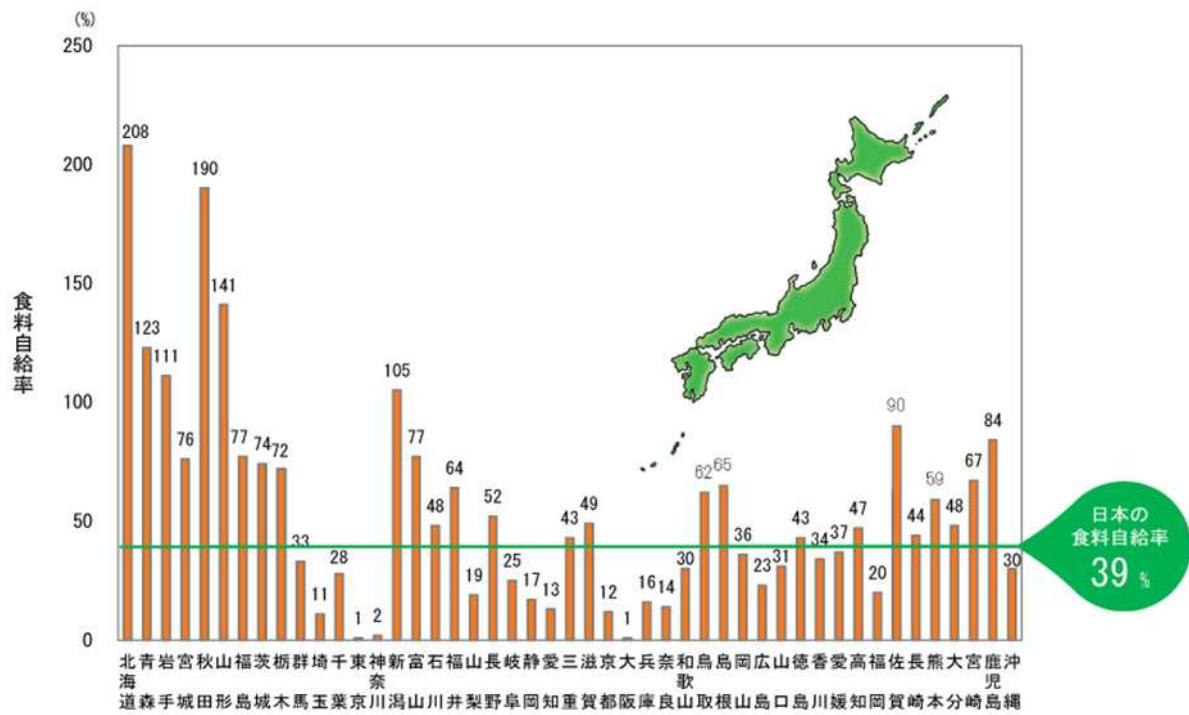


私たちちは、食料自給率について調べました。
食料自給率とは、1 国内で消費される食料のうち、どの程度が国内産でまかなわれているのかを表す指標の事です。

日本の食料自給率
下のグラフを見てください。
これらのグラフは日本の食料自給率です



このグラフから分かる事は、東北地方が、圧倒的に食料自給率が高いことや、関東地方などが低い事です。

日本の食料自給率は 36% でとても低いです。

日本の食料自給率は、世界と比べても…



日本の食料自給率は低い



このように日本は、食料自給率が低いです。
また、国産は少なく約80%も輸入しています。なので、下のような取り組みにとりかかっています。

- 1, 今が旬の食べ物を食べる。
- 2, 地元でとれた新鮮な食べ物を食べて、国産の食べ物を応援する。
- 3, ごはんを中心に野菜たっぷりのバランスよい食事をする。
- 4, 残さず食べて、食べ残しをへらす。
- 5, 国産の食べ物にもっと興味を持つ。

などの取り組みがあります。そしてこの取り組みは、成功して少しだけ食料自給率が上がりました。それを保つには、色々な人が取り組みに協力する必要があるので私は協力して1~5をする事にしました。

また、私だけでは食料自給率は上がらないので、みなさんも日本の食料自給率を上げるためのご協力お願いします。

嵯峨野小学校 5年 総合

僕たちは、総合で日本の食品ロスや食料自給率について調べました。調べたところ日本の学校給食の食べ残しは年間 **平均 7 万 t** でした。

また、日本の食料自給率が低い理由は食料消費の変化に生産が対応しきれなかったのが理由です。

食料自給率を上げるために必要な事.. !

1. 食料ロスを減らす！！
2. 皆が食料自給率を上げる取り組みをする！

1. の現状について



これらは、一人当たりの食品ロス量です。

日本人口は約 1, 268 億人。これらを計算したら **518 万 t**。

日本は 518 万 t もロスしている…。

この為に食料自給率を上げる取り組みをする事で日本の未来が安定すると思われます。

しかし、世界の食品廃棄量を合わせたら、”1 3 億 t”

世界の人口は 75 億 9469 万人。

後 10 年 20 年経ったら、食品廃棄量も倍近くなります。

これらを防ぐ為に世界では、様々な取り組みをしています。

これらをまとめて…

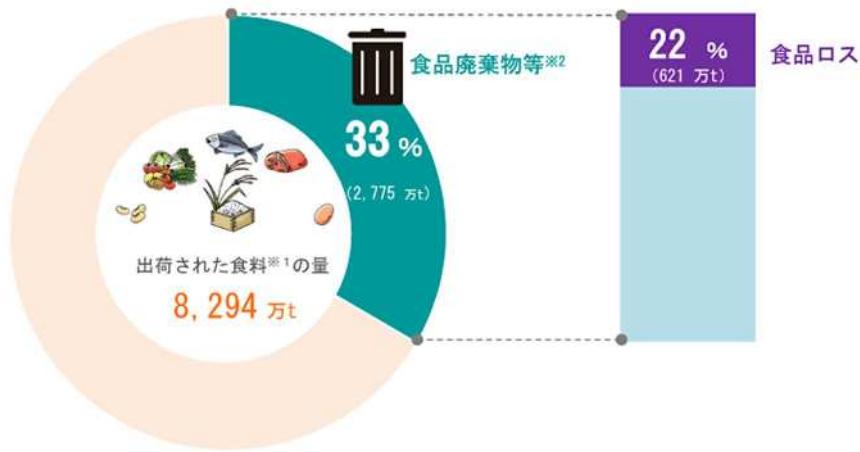
- ・食品ロスを減らすためには、先進国、途上国共に様々な工夫が必要。
- ・先進国では、小売・生産側の努力と消費者側の努力の双方が必要。
- ・途上国ではインフラの整備や設備の拡充などが必要

今世界は食品廃棄量を減らす為に頑張っています。

日本も食品廃棄量を減らす為に頑張っています。

後は、一人一人が、食品ロスを減らす努力をすることが大切だと分かりました。

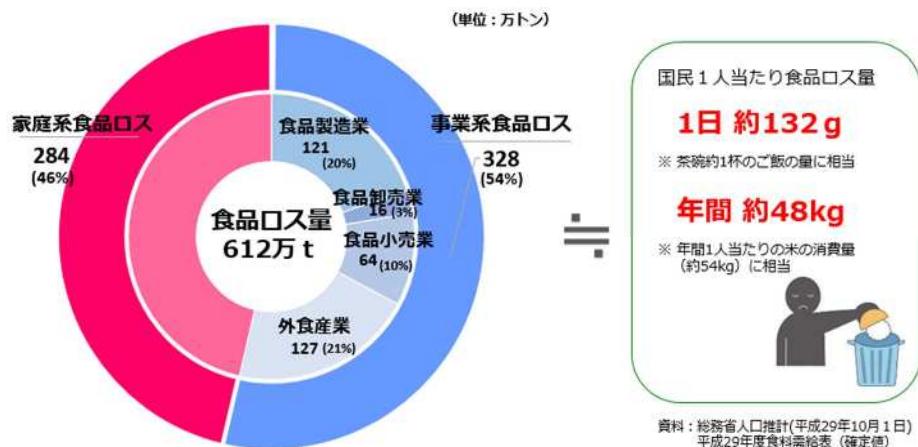
僕たちは食料自給率について調べました。現在の日本の食料自給率は37%でした。また、食品ロスについても調べました。



これが食品ロスのグラフです。食料の3分の1が捨てられています。そこで僕たちは食べられるところまで食べようと考えました。

皆さんも食品ロスが減るように協力してください。

嵯峨野小学校 5年 総合



国民1人当たり食品ロス量

1日 約132g

※ 約1杯のご飯の量に相当

年間 約48kg

※ 年間1人当たりの米の消費量
(約54kg) に相当



資料：総務省人口推計(平成29年10月1日)

平成29年度食料需給表(確定値)

このグラフを見てください。

食品ロス量 612万t, 食品ロス1人当たり1日約132g, 1人当たり年間は約48kgです。

このように捨てられている量は多いです。

食べられるのに捨てているのです。

食べられるところまで食べ、余った分は地域の人にあげるなどはどうでしょうか。

感想

僕は、食品ロスは良くないことがわかりました。

食品ロスをなくすために頑張っていきたいです！

ぼくたちが調べたものは食料問題についてです。

この画像をご覧いただければ分かりますが、



今の食料問題は、 とても深刻な状況です。

この食料問題を解決するには、 皆さんの力が、 必要です。

この問題を少しでも早く解決できるようにみんなが一緒に協力して少しでも早く解決できるよう心がけましょう。